

令和5年度 第1回 在宅医療・介護関係者研修会
アンケート結果
73名配布 63名回収（回収率86.3%）

1 職種	回収
医師	5
歯科医師	8
薬剤師	9
看護師	7
介護支援専門員	15
訪問介護員	6
医療相談員	2
地域包括支援センター職員	7
その他（市職員）	4
2 テーマについて	
よい	54
ふつう	9
悪い	0

理由（よい）

医師

- ・ACPは漠然と知っていたが少し現実味が出来た
- ・「入退院支援ルール」や「ACP」については個人的に直面している問題であり非常に勉強になりました。

歯科医師

- ・色々な他常識の話が聞けて良かった。
- ・他常識の考えが少し理解できた。
- ・尊厳死について考えられました。

薬剤師

- ・とても分かりやすく説明を頂き、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・自分の職種以外の方々の意見を知ることのできる今後の仕事に役立つテーマだった為
- ・多職種で関心テーマを話合うことで多様な考え方を聞く良い機会になった。
- ・入退院については薬局としては、シームレス薬物療法の為に検討すべき点であり、現在まだしっかりとした流れの構築ができていないと感じる。
- ・新しい「言葉」ACPについて考える事ができる。
- ・ACPと言う言葉を知った。
- ・入退院支援のルールのメリット、特徴が良くわかった。ACPと言う言葉の意味を知った。

看護師

- ・現在興味がある内容でした。
- ・現状を知る事が出来た。自身の仕事やプライベートでも生かしたいと感じた。
- ・問題点などが情報共有できた。
- ・知らない事が知れた。
- ・なじみのないACPについて良く知れた。

介護支援専門員

- ・考えるきっかけになった。
- ・多職種との意見交換ができ、職種によって見方も違っている事を思いました。
- ・両方とも興味のあるテーマだったため
- ・とても2つの講演わかりやすかった。
- ・共通ルールの中で情報共有ができる事は良い事だと思う
- ・これから超に高齢社会になるのでこの研修は良かったと思います。
- ・「最後のしまいかたを自分で決める」当たり前の事を出来ないケースが多いと感じていた為
- ・今取り組みが必要な内容でした。
- ・入退院支援ルールについて事務局より今までの経過、今後の方向性を分かりやすく説明があり職場で共有したい。
- ・とても分かりやすく、考えさせられました。

訪問介護員

- ・広い範囲の方々の意見を聞く事が出来て参考になりました。
- ・この連携について研修会でとても良いテーマと思う。これぞ
- ・良く話し合いが出来ました。
- ・今後更に増えると思われる為とても良いテーマだったと思います。
- ・連携と言う意味で、色々な方の意見をお聞きできて勉強になりました。

医療相談員

- ・楽しかったです
- ・色々な方の話が聞けて良かったです。

地域包括支援センター職員

- ・包括3年目になり、入退院の調整をすることが増えた。お互いの職種がどんなことに気をつけているか情報共有できた。
- ・入退院支援ルールやACPについて内容を理解する事ができ、大切な事だと分かりました。
- ・県内の動きから久喜市の動きが良く分かりました。
- ・入退院支援ルールやACPについて普段あまり触れる機会がない為学べて良かったです。

その他

- ・入退院支援ルールやACPも今最もタイムリーな題材。事業だと思うので、テーマとして取り上げてもらい、研修できて良かったです。
- ・多職種連携が最も有効で大切なところ

理由（ふつう）

歯科医師

- ・知らない事を学べたのでためになりました。

看護師

- ・難しい課題でした。

介護支援専門員

- ・色々な職種な人と話ができ良かった。ACPが必要であると思うがさげしていた様に思う。

訪問介護員

医療相談員

その他

理由（わるい）